



しょう 庄 ふう 風



【学校教育目標】
新たな創造への挑戦
～かこく やさしく たくましく～

令和8年3月

呉市立^{しょうやまだ}庄山田小学校 学校通信 No.11

文責 校長 浅木森 宏

片山中学校区小中一貫教育オープンスクール

2月4日(木)に6年生が片山中学校区小中一貫教育オープンスクールに参加しました。最初に、体育館で中学校生活について、担当の先生方から、時程や行事、きまりなどについて聞きました。次に、7・8年生が案内をしてくれて部活動を体験しました。小学校よりも自分自身で責任をもって行わなければならない中学校の厳しさと仲間と一緒に自分の興味関心を追求できる部活動等の魅力に触れ、より中学校生になることへの自覚が強まったように感じました。



オープンスクールの様子

片山中学校区小中一貫教育交流活動「絵本会」(1年生と7年生)

2月5日(木)に片山中学校区小中一貫教育の交流活動の1つとして絵本会が行われました。この会は7年生が1年生に絵本の読み聞かせを行うという活動です。ただ絵本や紙芝居を読むだけでなく、身振り手振りの動作を入れたり、歌やクイズを取り入れたり、1年生に楽しんでもらうための工夫が随所に見られた読み聞かせでした。最後にしおりのプレゼントもありました。6年後には、この1年生が読み聞かせを行う立場になります。その時はきっと、今日の絵本会のことを思い出すことでしょう。



絵本会の様子

第4回学校運営協議会から

2月24日(火)に第4回学校運営協議会を開催し、学校や児童の様子を直接見ていただきました。委員の皆様からいただいた主な感想やご意見は次の通りです。

- 小中で効果を上げている取組は、情報共有し、お互いに取り入れるとよい。
- アンケートの後のケアをしっかりと行ってほしい。
- キュビナを積極的に活用すると共に、進捗状況をチェックしながら学力向上につなげてほしい。
- 関わろうとすると聞かなければならない。そのことが落ち着いた授業につながる。
- 英語の授業やタブレットの使用が自然に行われるようになってきた。
- 学校で取り組んでいることを、家庭でリンクさせてほしい。
- 人気の本のアンケートを取って図書室の本を購入した。次年度はさらに充実させていく。読書ボランティアの活動も視野に入れる。
- 自分の地域とかかわる活動は、自己肯定感の向上にもつながる。

委員の皆様から頂いたご意見を参考にしながら、一緒になって教育活動の改善につなげていきたいと考えています。これからも、よろしく願いいたします。



授業参観の様子



学校関係者評価委員会の様子

トピックス

1月29日(木)
ふるさと文化探訪(4年生)



1月30日(金)
ふるさと文化探訪(5年生)



2月2日(月) 入学説明会



2月4日(水) 片山中学校オープンスクール(6年生)



2月4日(水) 代表委員会(「6年生ありがとう集会」について)



2月5日(木) 生活朝会「寒さに負けず、けがに気を付けて運動しよう」(運動委員会の呼び掛け)



2月12日(木)
紙芝居発表会(6年生)



2月12日(木) 縦割り班活動
「6年生へのメッセージカード作り」



2月20日(金)
参観・懇談会(1・2・3年)



2月20日(金)
愛徳学園との交流会(6年生)



2月25日(水)
ぽこぽこ隊出前授業(4年生)



2月25日(水)
クラブ見学(3年生)



2月25日（水）片山中学校区小
中一貫教育推進協議会全体研修会



2月26日（木）PTA給食学習会



2月26日（木）
参観・懇談会（4・5・6年）



2月26日（木）
10歳の集い（4年生）



2月27日（金）
幼保小連携「新1年生見学会」



2月27日（金）参観・懇談会
（ひまわり・たんぽぽ1・たんぽぽ2）



お知らせ

なんでも相談日（いじめ・体罰・セクハラ相談窓口）

毎月第3火曜日は「なんでも相談日」です。お子様のことで、気になることがありましたら、遠慮なくご利用ください。（この日に限らず相談はいつでも受け付けます。）

荘山田小学校相談窓口 ☎21-3295

《担当者》教頭：室賀 尚子 教務主任：村川 広子 生徒指導主事：飯田 雄一郎
保健主事：上村 英司 養護教諭：長尾 榛夏

1年間ありがとうございました

昨年度は、教育活動のあらゆる場面で児童の“かかわり”に焦点を当てて取組を行ってきました。今年度は、子供たちの「かかわりの充実」をテーマに、“ねらいに沿ったかかわり活動を仕組む”、“活動後に自己評価や相互評価を入れる”、“地域や他校とかかわったときは、発信したり返したりする”を意識して取り組んできました。

その成果として、体育館や運動場に全校児童が集まって会を行ったり、縦割り班で活動したりすることが、昨年度よりもスムーズに行えるようになってきました。とくに子供たちの成長を感じたのは、昨年度から復活したPTA主催行事「荘山田ナゾトキクエスト」での姿でした。縦割り班ごとに集合したり活動したりすることが自然に行えるようになったことは言うまでもありませんが、私が最も成長を感じた場面は、機器のトラブルで、なかなか始められなかったときに、最初こそざわついていましたが、徐々に静かになり、回復するまで待つことができていたことです。相手や場の空気を感じ取り、どのように振舞わなければならないか判断し実行できるようになってきたことは、次年度以降もさらに伸ばし、“あたりまえ”にしていきたいと感じました。

最後になりましたが、保護者の皆様、地域の皆様、この1年間、温かいご支援ご協力、ありがとうございました。次年度も学校教育にご理解いただき、引き続き温かい目で見守っていただければ幸いです。